

平成28年度の広告事業について

1. 取組方針

- ・「大阪市広告事業行動計画」に基づく取組を実施し、最終年度の平成26年度には目標額5億円を達成し、政令指定都市においてもトップクラスの水準となった。
- ・平成27年度についても「平成27年度広告事業の取組方針」により媒体別目標額を設定し、取組を進めているところであるが、今後も「平成28年度以降の市政改革計画について（基本的な考え方）」に沿い、歳出削減はもとより歳入確保の取組を継続していく必要がある。
- ・そこで、これまでの取組を一層推進するため、28年度においても媒体別の目標額を設定のうえ、引き続き全庁的な取組を推進していく。

2. 目標額について

28年度広告事業目標額：510百万円

《目標設定の考え方》

- ・目標設定にあたっては、現在の広告媒体における社会環境の変化（広報印刷物の縮減、デジタル化）や媒体種別ごとの過去実績を踏まえ設定。
- ・ただし、現在判明している工事実施による減など、やむを得ない事情によるものを除く。

ネーミングライツ、施設を活用した広告

更新時期を迎える契約については、広告価値の減が見込まれるが、現在と同額程度の効果額確保を目指すとともに、現在募集中（予定を含む）の媒体については、新たな広告主の獲得を目指す。

ディスプレイ広告

過去の伸び率や、現在の各所属における検討状況を踏まえ、前年度比20%増を目指す。

ホームページバナー、封筒、印刷物

広告代理店の活用や料金設定の見直しなどに取り組み、新たな広告主の確保を目指す。

- ・27実績見込が27目標を下回る媒体・・・27実績見込の10%を上積み
- ・27目標を上回る媒体・・・27実績見込を目標とする

広報紙、公用車

27実績見込を目標とするが、掲載枠の追加・変更など更なる上積みを目指す。

《媒体種別の内訳》

(単位：百万円)

媒体種別	28目標 (A)	27目標 (B)	対27目標 A - B	《参考》 26実績
(1) ネーミングライツ	157	161	▲ 4	138
(2) 施設を活用した広告	172	195	▲ 23	248
(3) その他の媒体	181	159	22	175
ホームページバナー	18	20	▲ 2	18
広報紙	37	41	▲ 4	40
封筒	7	8	▲ 1	9
パンフレット等印刷物	56	41	15	57
公用車	1	1	0	0
ディスプレイ広告	48	34	14	36
その他	14	14	0	15
合 計	510	515	▲ 5	561